

ヤマザクラ課へヤマザクラグループ
(☎58-5111・75-3111 内線1321・1322)

「地域おこし」の課外学習

「里山を守る」

4月14日「地域おこし」をテーマとした講義が市役所大和庁舎で行われました。

この講義は、地域おこしの体験学習を通して、参加者が新しい考えに触れ、視点を広げることが目的としています。

当日は、常磐大学高校2年生の生徒35名が参加。市地域おこし協力隊員の千葉裕之隊員が講師を務め「里山保全と地域おこし」をテーマに、里山の講義や、まほろば公園(羽田地区)で環境整備の体験が行われました。



里山整備への思いを伝える千葉隊員



里山の保全活動に取り組む生徒たち

講座では、里山の手入れをすることの重要性や里山保全の課題などが話されました。

また、環境整備体験では、里山の手入れ作業が行われ、生徒たちは篠刈りなどの作業に取り組みました。

講義に参加した生徒は「里山の保全活動を通して、自然の大切さを知った。地域のために自分ができることをこれから考えていきたい」と話してくれました。



里山に咲く山桜

市では、第2次総合計画で、まちの将来像として掲げる「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち桜川」の実現のために、「桜の里づくり支援事業」を推進しています。

この事業は、ヤマザクラの植樹や育成、環境整備などのヤマザクラの保全を行う行政区や団体に、活動助成金やヤマザクラの苗木などを支給し、貴重な地域資源であるヤマザクラが咲き誇る美しい里山の景観を作ることが目的としています。



未来の里山を作る植樹

昨年度は11の行政区や団体から申請があり、市内各地で環境整備が行われるとともに、145本のヤマザクラの苗木が植樹されました。

今年度もすでに4つの団体から申請がありました。申請は、随時受け付けています。

里山の保全は、美しい山桜が咲く里山の景観を守ること、に繋がるだけでなく、自然資源や、生物多様性の保全など私たちの暮らしを守ることにもつながります。

桜川市らしい山桜の咲く里山の景観と、それに関わる暮らしを守り、持続していくため、皆さまのご協力をお待ちしています。

ヤマザクラの咲く里山を

一緒に作りませんか



あなたの力を介護施設で発揮してみませんか？
とてもやりがいのある仕事です！



未経験者も丁寧に教えます。お気軽にお電話ください。

特別養護老人ホーム

- ◆管理栄養士(正職員)
- ◆生活相談員(正職員)
- ◆看護職員(正職員・パート)
- ◆介護職員(正職員・パート)
- ◆厨房職員(正職員)

さつき荘

桜川市富岡 203-1
☎0296-75-3221

介護老人保健施設

- ◆介護職員(正職員・パート)
- ◆厨房職員(正職員・パート)

さざんか荘

桜川市亀岡 992
☎0296-76-2021